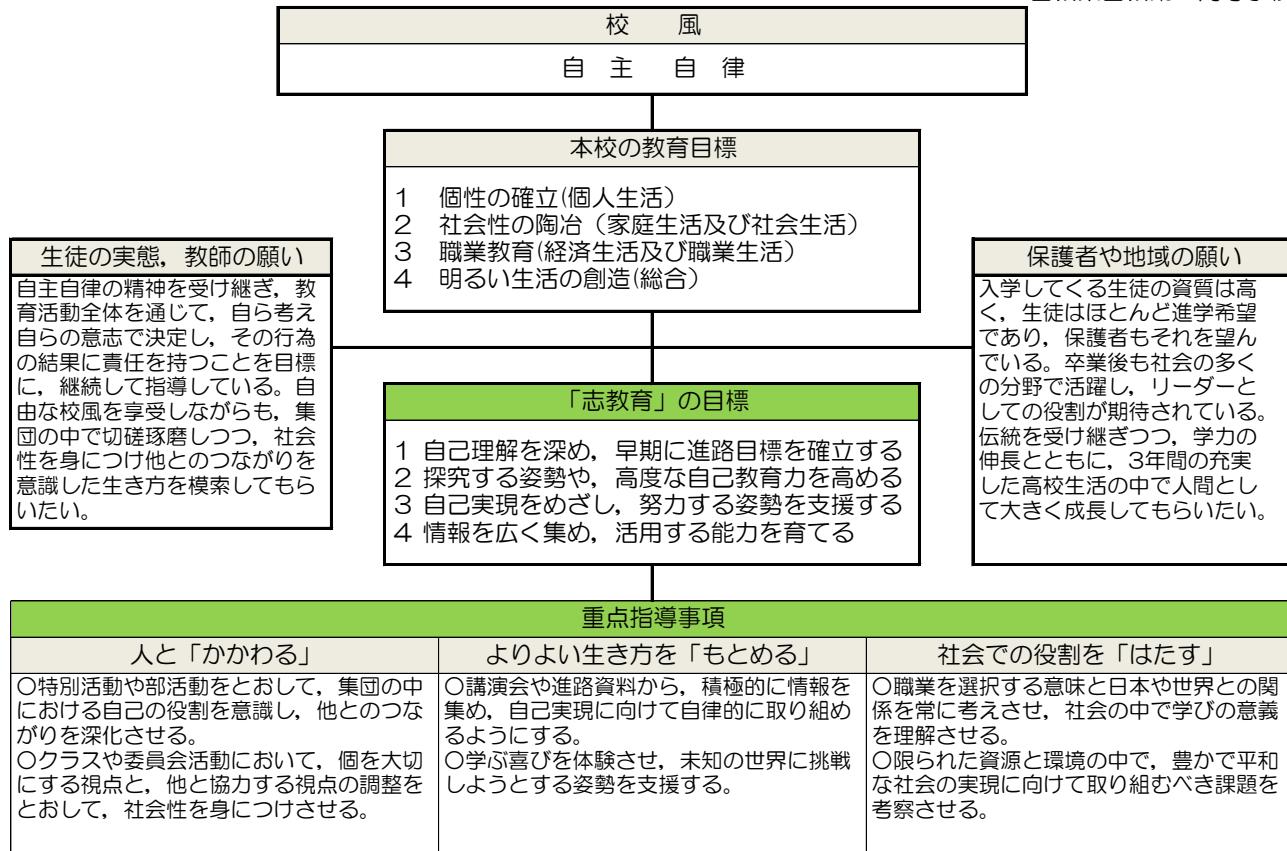


# 令和4年度 志教育全体計画

宮城県宮城第一高等学校



各教育活動における取組の観点		各学年の取組内容	
各教科	自ら学習する姿勢を身につけさせ、家庭学習時間を確保する。45分×7コマの授業形態による豊富な学習時間と、質の高い授業を提供し、自ら考えをまとめ表現する能力を育成する。生徒が日常的に質問できる体制を整え、個に応じた丁寧な指導を行う。	1年	①探究活動に向けてのスキルの習得（講義と演習） •周辺情報の収集      •研究手法について •仮説の設定と検証      •探究課題の設定 •探究の実践と発表 ②文理選択・進路選択に向けたワークショップ ③ｽﾎﾟｰﾂ・基礎的・汎用的な能力の理解と自己分析 ④社会人講演会 ⑤社会人によるキャリアセミナー ⑥個人面談〔学習相談、進路相談〕 ⑦歌合戦の準備と発表
道徳	生徒が自己探求と自己実現に努め、国家社会の一員としての自覚に基づいて行動すべき發達段階にあることを考慮して、人間としての在り方生き方を学校教育全体の活動を通じて考えさせる。	2年	①探究学習の実践 •課題発見能力の育成と課題解決能力のスキルアップ •批判的・協働的・創造的な思考力の育成 ②学習状況_進路希望調査（年2回） ③社会人講演会 ④小論文による学習 ⑤個人面談〔学習相談、希望進路の確認と助言〕 ⑥ｽﾎﾟｰﾂ・基礎的・汎用的な能力の理解と自己分析 ⑦歌合戦の準備と発表
総合的な時間的探求	①1年次 「問と志」課題解決への間作りとその手法 ※探究科では、教科「探究基礎」にて実施。 ②2年次 「志と探究」課題解決への実践とPDCAサイクル ③3年次 「将来への探究」進路実現のための探究	3年	①進路説明会〔進路関連日程と心構え〕 ②志望分野研究・学問系統別ワーク ③社会人講演会 ④進路講話 ⑤学習状況_進路希望調査 ⑥ケーススタディ ⑦小論文指導(志願理由書作成を含む)と面接指導 ⑧個別面談・三者面談〔志望校決定と出願〕 ⑨歌合戦の準備と発表
特別活動	学友会の一員として、各種行事や部活動へ積極的に参加し、周りと協力しながら、問題の解決に取り組み、自分の責任を果たすとともに、自己を生かす能力を養う。校風である自主自律を意識せながら、自主的・実践的な態度を育てる。		
その他	進学重視型単位制の利点をいかし、個に応じた教育課程を構築し、少人数や習熟度別授業で、個々の能力を充分に指導できるようにする。理数科の特色を活用しながら、科学の最先端にふれる機会を増やす。特に、医歯系進学者については県の企画と連携を深める。		
家庭との連携		地域・企業との協働	
PTA活動や学校評価、授業公開などの機会を通じて、情報交換を図る。学校新聞やホームページで日常の学校生活について情報発信し、家庭と連携しながら時機に応じて安定した学習環境を維持できるよう協力して取り組む。		地元大学との連携によって、生徒の主体的な取組を通して論理的な思考力や探究心、豊かな表現力や協働性を育てる。また、地域社会で活躍する社会人から高い職業意識や職業人のプロとしての社会貢献のあり方を学ぶ。これらの取組を通して、進路意識を高揚させるとともに、学びに向かう意欲を高める。	